

ミカサカップ

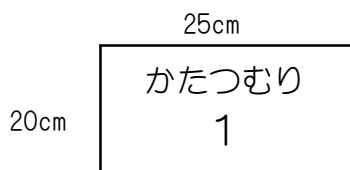
第6回広島県小学生ソフトバレーボール大会実施要項

- 1 主催 一般財団法人広島県バレーボール協会・広島県小学生バレーボール連盟
- 2 主管 南部地区小学生バレーボール連盟
- 3 協力 三原市ソフトバレーボール連盟
- 4 協賛 一般財団法人ミカサスポーツ振興会 株式会社ミカサ
- 5 開催日 令和元年10月12日(土) 午前 9時00分 開館・受付
午前 9時30分 代表者会議
午前10時00分 開会式
午前10時30分 競技開始
- 6 会場 三原リージョンプラザ体育館
三原市円一町二丁目1番1号 TEL:0848-64-7555
- 7 競技種目 小学生5・6年生の部、4年生以下の部
- 8 競技規則 ①2019年度公益財団法人日本バレーボール協会ソフトバレーボールルール小学生競技規則に準じて行う。
②ネットの高さ 5・6年生の部2メートル
4年生以下の部1.8メートル
③特別ルールとして、4年生以下の部のショートサービスゾーンからのサーブは、脇よりしたから打つこと。脇より上から打つ場合は、エンドライン後方より打つこと。
④4年生以下の選手が、5・6年生の部の試合に出場する場合は、ショートサービスゾーンからのサーブを可とするが、脇より下から打つこと。
⑤試合球は、ミカサ製100グラムのビニール製
⑥各チームは、得点板用のA4版チームプレートを持参すること
- 9 編成 (1)監督1名(成人)
(2)選手8名以内
(3)男女混成可
(4)5・6年生の部に4年生以下の選手が参加出来るものとする(目印の腕章を用意すること)
- 10 組合せ 主催者で行い全てのチームが最低2試合戦えるように配慮する。チーム数の関係でJVA登録チームと非登録チームとの対戦がある場合がある。
組合せは広島県小学生バレーボール連盟のサイトで確認すること。
- 11 審判 主審、副審、線審、得点係は参加チームにより行う。原則として主審及び副審は帯同審判とする。同一団体で審判を兼ねず、チーム毎に審判の帯同をさせること。
- 12 表彰 各ゾーン1位、2位、3位チームを表彰する。
- 13 参加料 1チーム1,500円(大会当日受付にて徴収する)
- 14 参加申込 PCメールでの受付とする
広島県小学生バレーボール連盟のサイトよりダウンロードした申込書を下記のアド

レスに送信すること
送信先：vb-mania@mail.mcat.ne.jp
担当者：立田祐智

問合せ先：090-9461-3074
締切日：令和元年 9月14日（土）必着

- 15 服 装
- ①運動の出来る服装で体育館用シューズを持参すること
 - ②通常使用されているユニフォームの使用を認める
 - ③ゼッケンを縫い付ける場合は、下記の様なゼッケンとし怪我防止のため安全ピンを使用しないこと（ユニフォームを使用の場合は、適用しない）



- ④ビブスの着用を認める
- ⑤番号は出来るだけ一桁の番号を使用すること

- 16 その他
- ①チーム帯同者による審判を行うため、帯同する審判員は事前に研修会等に参加して、ルールや審判技術の研鑽に努めること

※ソフトバレーボール審判講習会を下記の日程で開催する

開催日時：9月29日（日）午前9時

開催場所：サンウイング船木（三原市本郷町船木1949）

（詳細は県小バ連のサイトで）

- ②大会中のケガについては応急処置のみとする
- ③同一団体で申し込む場合は、同じ名前にならないように留意すること
- ④申込み締め切り後、参加申込の確認等を送付する予定
- ⑤帯同する審判員は、審判に必要なホイッスル（長・短）を持参すること

- 17 駐 車 場
- 駐車場は隣接する「三原市円一駐車場」等を利用すること。近隣の商業施設への駐車は絶対行わないこと。

駐車料金：30分ごと140円（手続きにより2時間無料）

※参加申込書の記入上の注意

- ①チーム名は、大会要項等の関係上8文字以内とする
- ②1チームあたり、監督1名、選手は8名以内とする
- ③参加種目を選択すること
- ④監督は複数チームを兼ねることはできないものとする
- ⑤帯同審判員は各チームで1名以上確保すること（監督との兼任は可）
- ⑥スポーツ保険への加入について確認するため、加入の有無について選択すること
- ⑦組合せの参考とするため、JVA（日本バレーボール協会）への登録について選択すること（記入がない場合は登録ありとして取り扱う）